

北海道大学高等教育推進機構新渡戸カレッジ教育研究部教員
(特任講師もしくは特任助教)の公募要領

1. 募集人員

特任講師もしくは特任助教・1名

2. 所 属

高等教育推進機構新渡戸カレッジ教育研究部

3. 研究分野

高等教育

4. 就業場所

(雇入れ直後)

北海道札幌市

住所 〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 高等教育推進機構

(変更の範囲)

大学が定める場所

5. 職務内容

(雇入れ直後)

(1) 新渡戸カレッジ担当教員とともに、新渡戸カレッジに関わる以下の運営・教育・研究活動等を行う。

- ・新渡戸カレッジ学部カリキュラムの授業科目「新渡戸学（セルフキャリア発展ゼミ）」と「新渡戸学（フェローゼミ）」の企画・運営・実施およびそれらの支援
- ・上記業務に係る学内外の関係機関・関係者のコーディネート
- ・新渡戸カレッジ関連イベントならびに広報活動の企画・運営・実施およびそれらの支援
- ・委員会への出席ならびに関連する業務
- ・ポートフォリオシステムの運用と管理
- ・チューター（学生）の選出と業務の管理

(2) その他、本学におけるグローバル人材育成に関わる業務を行う。

(変更の範囲)

大学が定める業務

6. 応募資格

以下の(1)～(3)の条件を満たすこと。また、(4)、(5)の条件を満たすことが望ましい。

- (1) 博士の学位を有すること、若しくはそれと同等の能力を有すること。
- (2) 日本語でのプログラム実施・支援に必要な能力を有すること（国籍不問）。
- (3) 専門分野と文化の異なる学生に対するアクティブ・ラーニングを基本とした教育活動に積極的に従事できること。
- (4) チーム学習に関する授業を企画・実施した経験を有すること。
- (5) 海外での学位取得、若しくは海外での長期の教育・研究経験あるいは労働経験を有すること。

7. 待遇

(1) 給与：「国立大学法人北海道大学年俸制の適用に関する内規」による

(2) 勤務形態：同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）もしくは固定労働時間制を適用

※8：30～17：00 を基本、1日に7時間45分労働したものとみなす。

- (3) 休日：土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、12月29日～1月3日、その他大学が指定した日
- (4) 休暇：年次有給休暇、特別休暇（有給）
- (5) 健康保険等：文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入

8. 採用予定日

令和8年4月1日

9. 任期

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

※雇用期間満了時の業務量、勤務状況、業務処理能力、雇用経費の財務状況により、次年度以降任期を更新することがあり得る。ただし、1年度ごとの更新とし、当初の採用日から10年を超えて更新することはない。

10. 試用期間

あり（1ヶ月）

11. 募集者の名称

国立大学法人北海道大学

12. 受動喫煙防止措置の状況

特定屋外喫煙所を除き、敷地内禁煙

13. 応募書類

(1) 履歴書(所定の様式を使用) ※平成25年4月1日以降、本学に在職経験（非常勤講師・TA・TF・RA・短期支援員等を含むすべての職種）のある方は、当該履歴を漏れなく記載してください。

(2) 研究業績目録・教育実績リスト(様式任意)

(3) 主要な研究業績（5編以内、別刷りまたはコピー）および主要な研究業績の概要（様式任意）

(4) 主要な教育実績の概要(様式任意)

(5) 本応募の職務内容に関わる抱負(様式任意)

(6) 推薦者の氏名・連絡先 2名（様式任意）

(2)については、論文、著書、解説、プロジェクト等を挙げた上で、論文については、査読付の有無、著者名（責任著者に*印を付す）、タイトル、雑誌、巻(号)、ページ、発表年を、著書については、著者名、タイトル、書名、発行所、発行年、ページ数等を明記すること。また、プロジェクトについては、概要と応募者の役割を明記し、プロジェクト内容に関する問い合わせ先も記すこと。

(3)、(4)及び(5)については、それぞれA4版用紙2枚程度とすること。

応募書類は返送いたしませんので、ご了承ください。

14. 応募締切

令和7年12月12日（金）午後5時（日本時間）

15. 面接

選考に際しては、必要に応じ面接（オンライン含む。）を実施することがある（その際、旅費や滞在費等は全て応募者の自己負担とする）。

16. 書類提出先

応募書類は、以下のメールアドレスあてにお送りください。

なお、件名は「新渡戸カレッジ教育研究部 特任教員応募A」としてください。

E-mail : jinji@academic.hokudai.ac.jp

注1) 応募書類には、パスワードをかけてください。（パスワードは、別途送信くださ

い。)

注2) 応募書類に含まれる個人情報、本選考目的以外には使用いたしません。

17. 問い合わせ先

【応募手続き・採用条件等についての問い合わせ】

北海道大学学務部学務企画課総務担当

札幌市北区北17条西8丁目

Email jinji@academic.hokudai.ac.jp

【教育業務などについての問い合わせ】

新渡戸カレッジ教育研究部 部長 LA FAY Michelle

Email mlafay@let.hokudai.ac.jp

18. その他

新渡戸カレッジは、各学部・大学院での専門教育や研究に加えて、グローバル社会で活躍するために必要なマインド・スキルを涵養する学際的な特別教育プログラムです。

大学教育改革の先駆的取組みとして、平成25年に学士課程学生を対象として設置され、平成31年には大学院学生を対象とする新渡戸スクール（平成27年設置）と統合した新しい新渡戸カレッジとなりました。

新渡戸カレッジ学部カリキュラムでは、本学卒業生からなるフェローによる独自の教育支援・参加による全人教育を実施した上で、海外留学単位を含む所定の単位を修得することを修了要件としています。なお、修了の際に、所属学部等のGPAや英語能力試験等による一定の基準により、称号が授与されます。

特徴的な科目の一つ「新渡戸学（フェローゼミ）」では、少人数のチームに分かれ、現地視察での学びや調査をもとに課題設定と解決策の議論を行います。これらのグループワークを通じてリーダーシップやチームワーク力を身につけます。また、各チームの活動はゼミ内で共有され、さらに代表となったチームは全チームが集まる成果報告会で発表します。

本公募では、新渡戸カレッジ関係教員とともに、新たな「新渡戸カレッジにおけるチーム学習」を創り出す意欲のある方を求めています。そのため、応募資格に示した条件を満たすこと、としているものの、これらの経験がない方についても、経歴、研究実績、抱負などを考慮して選考します。

新渡戸カレッジの詳細については、ホームページをご参照ください。

<https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/>